

平成15年度博士前期課程入学試験問題

機能機械学 専攻	受験番号	
試験科目	熱力学	12枚中の5
Ⅲ		
1. 酸素と窒素が2:3のモル比で混合した理想気体がある。この混合気体10[kg]を300[°C]、0.1[MPa]の状態から、温度一定のまま圧力を加えて体積が1/2になるまで可逆的に変化させた。酸素の分子量は32、窒素の分子量は28、一般気体定数 $R_0 = 8.314[\text{kJ}/(\text{kmol}\cdot\text{K})]$ として、以下の問いに答えよ。		
(1) 混合気体の気体定数はいくらか。		
(2) 混合気体が外部へ放出する熱量はいくらか。		
(3) 混合気体のエントロピー変化はいくらか。		